

南薩地域感染症危機管理情報ネットワーク (NISE) ナイス

2026 第9週（令和8年2月23日～令和8年3月1日）

【お問合せ先】 〒897-0001 鹿児島県南さつま市加世田村原二丁目 1-1 南薩地域振興局保健福祉環境部（加世田保健所）
 TEL (0993) 53-2316 / FAX (0993) 53-4519 / E-mail minami-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

★ NISE (ナイス) : Nansatsu Infectious Diseases Surveillance of Epidemiology

指宿保健所管内で水痘の報告数が注意報基準値を超えました。**流行発生注意報を発令します。**
 県全体でインフルエンザの報告数が減少傾向にあります。南薩地域の報告数は横ばいの状態です。
 引き続きマスク着用、手洗い・うがい、こまめな換気等の感染対策を徹底しましょう。

1 定点報告疾患の発生状況

疾患名	警報		注意報 基準値	対象	4週	5週	6週	7週	8週	9週
	開始基準値	終息基準値								
急性呼吸器感染症(ARI)	-	-	-	加世田	31.00	39.50	69.50	59.00	74.00	62.50
				指宿	57.00	94.50	87.00	61.00	47.00	52.50
				県	87.79	100.68	119.65	100.02	87.21	
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	加世田	4.00	15.00	27.50	30.50	51.00	45.00
				指宿	42.50	51.00	71.00	37.00	22.00	30.00
				県	35.19	49.60	74.82	62.12	42.95	24.02
COVID-19	-	-	-	加世田	-	1.00	1.00	0.50	0.50	0.50
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	0.28	0.46	0.74	0.39	0.33	0.21
RSウイルス感染症	-	-	-	加世田	-	2.00	-	2.00	-	-
				指宿	-	-	1.00	-	-	-
				県	1.32	0.68	0.65	0.90	0.87	0.61
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	0.90	1.16	1.35	1.00	1.16	0.94
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	加世田	-	1.00	4.00	-	-	-
				指宿	2.00	-	-	-	-	-
				県	3.81	2.39	2.42	2.16	2.65	1.84
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	加世田	9.00	5.00	5.00	7.00	8.00	5.00
				指宿	5.00	3.00	4.00	1.00	2.00	5.00
				県	8.10	8.29	8.10	7.32	8.19	7.42
水痘	2.00	1.00	1.00	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	1.00	-	-	-	-	1.00
				県	0.61	0.23	0.45	0.32	0.13	0.32
手足口病	5.00	2.00	-	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	-	0.03	0.03	-	0.03	0.03
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	加世田	-	-	1.00	-	-	1.00
				指宿	-	1.00	1.00	-	-	1.00
				県	1.81	1.35	0.77	0.39	0.61	0.55
突発性発しん	-	-	-	加世田	-	-	-	-	1.00	-
				指宿	-	2.00	-	-	-	-
				県	0.39	0.52	0.19	0.19	0.19	0.23
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	-	-	-	-	-
				県	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	加世田	-	-	-	-	-	-
				指宿	-	1.00	-	-	-	-
				県	-	0.03	0.06	0.10	-	-

※鹿児島県のARI報告数は来週報以降に反映されます。また、データは後日訂正されることがあります。

警報 流行発生警報の基準値を超えた疾患

注意報 流行発生注意報の基準値を超えた疾患

加世田保健所 指宿保健所	◎警報発令中 (インフルエンザ) (インフルエンザ)	○注意報発令中 (なし) (水痘)
-----------------	---	--------------------------------

2 全数報告疾患の発生状況（管内全ての医療機関から届出のあった一～五類感染症）

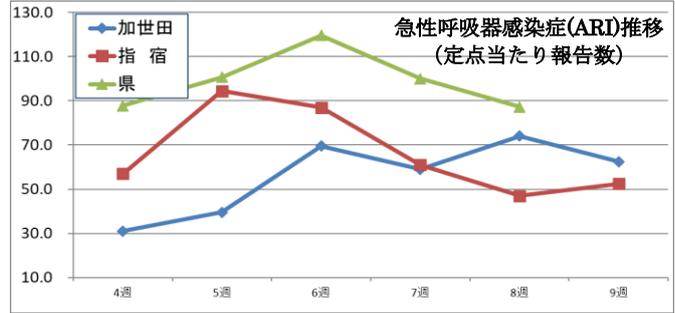
第9週 (2月23日～3月1日)	届出なし
---------------------	------

3 南薩地域で注目すべき感染症

※人数は定点医からの報告数です。全体の患者報告数ではありませんので、注意してください。

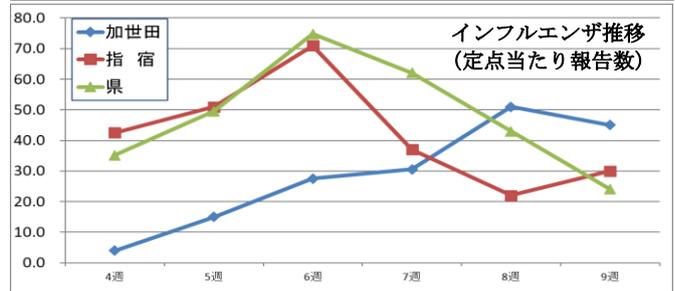
急性呼吸器感染症 (ARI)

第9週の報告数は、加世田保健所管内で125人（定点当たり62.50）でした。指宿保健所管内では、105人（定点当たり52.50）でした。
南薩地域内での年齢別報告数は、5～9歳（82人）、10～14歳（41人）、1～4歳（39人）の順に多く報告されています。



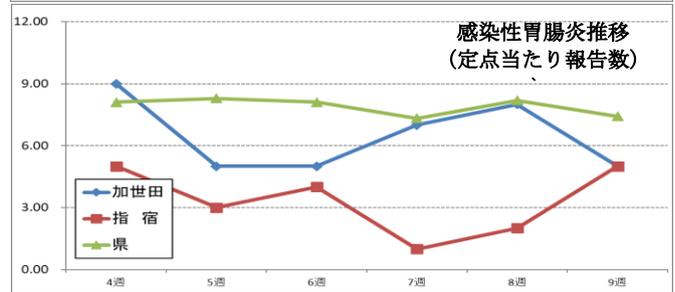
インフルエンザ

第9週の報告数は、加世田保健所管内で90人（定点当たり45.00）でした。指宿保健所管内では、60人（定点当たり30.00）でした。
県全体では、1,369人（定点当たり24.02）でした。



感染性胃腸炎

第9週の報告数は、加世田保健所管内で5人（定点当たり5.00）でした。指宿保健所管内では、5人（定点当たり5.00）でした。
県全体では、230人（定点当たり7.42）でした。



今週の話題

麻疹発生報告数の増加に伴う注意喚起について

現在、海外における麻疹の流行が報告されており、インドネシアをはじめとする諸外国を推定感染地域とする輸入事例の報告が増加しています。

海外渡航の予定がある方は、渡航先の麻疹の流行状況を確認しておきましょう。母子手帳で自身の予防接種歴を確認し、記録がない場合には予防接種を受けましょう。

帰国後2週間程度は、高熱や全身性の発しん、咳、鼻水、目の充血などの症状に注意しましょう。症状が見られた場合には、医療機関に対して事前に渡航歴や症状についてを伝達のうえ、可能な限り公共交通機関を用いずに受診しましょう。

医療機関におかれましては、発熱や発しん等の症状を呈する患者を診断した際には、麻疹の可能性を念頭に置き、海外渡航歴及び国内旅行歴を聴取し、罹患歴及び予防接種歴を確認するなど、麻疹を意識した診察をお願いします。また、麻疹を疑った場合には、臨床診断をした時点で直ちに最寄りの保健所まで報告をお願いします。

詳細については、厚労省HPをご確認ください。

感染症対策

麻疹 (はしか) に ご注意ください

ちゅうい

高熱

せき

鼻水

発しん

症状

感染すると約10日後に発熱やせき、鼻水といったかぜのような症状が現れます。2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発しんが出現します。肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者1,000人に1人の割合で脳炎が発症するとされています。

感染経路

空気感染等により、簡単に人から人に感染します。麻疹の免疫が不十分な人が感染すると、高い確率で発症します。

麻疹かな?と思ったら

医療機関に電話等で麻疹の疑いがあることを伝え以降は医療機関の指示に従ってください。医療機関への移動の際は公共交通機関の利用を可能な限り避けてください。

予防方法

ワクチン接種が有効です。定期接種対象者（1歳児、小学校入学前1年間の幼児）、医療・教育関係者、海外渡航を計画している方は、予防接種が済んでいるかご確認ください。

! 海外での感染にもご注意ください

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください

感染症対策課 2025年7月作成